

放射線量の測定を開始しました

市内における放射線量の状況を把握、監視するために放射線量の測定を開始しました。計測した測定値については、当分の間「市報ぎょうだ」や市ホームページで公表します(土・日曜日、祝日を除く)。

公表する数値は、県が公表するものと異なる場合がありますが、これは、測定機器の違いや測量環境などによるものです。

放射線測定値(参考値)

【測定箇所】 消防署本署地内 【測定高】 1m

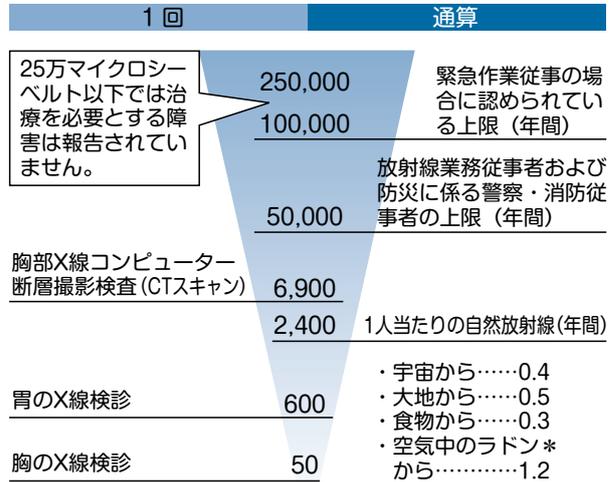
| 測定日 | 測定時間 | 天候 | 測定値(マイクロシベルト) |
|-------|------|----|---------------|
| 6月20日 | 午前9時 | 曇り | 0.17 |
| | 午後3時 | 曇り | 0.12 |

その他の測定個所の測定値についても健康被害が懸念される放射線量ではありませんでした。



▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

放射線の人体への影響 (放射線量の量 ※単位はマイクロシベルト)



* 空気中に存在する天然の放射性物質

7月からは東日本大震災で被害を受けた屋根瓦のみ受け入れます

東日本大震災で被害を受けた家屋などがれきを、緊急的対応の一環として6月末まで受け入れを行いました。7月以降は屋根瓦のみの受け入れを行います。

- ▶日時 7月1日から毎週金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時
- ▶場所 小針焼却場建設予定地
- ▶対象 被災により、り災証明書の発行を受けた市内在住の方。またはその方から依頼を受けた業者。
- ▶方法 搬入する前日までに、電話などで環境課に申し込みを行い、当日り災証明書の写しを持参のうえ、同焼却場建設予定地まで直接搬入してください。
- ▶注意 屋根瓦に付属する土の受け入れは行いません。
- ▶問い合わせ 同課環境業務担当 ☎556-9530

燃やせるごみの直接搬入を一時中止します

小針クリーンセンターでは、7月19日(火)から29日(金)まで、焼却施設の補修を予定しています。この期間は燃やせるごみの直接搬入はできませんので、ご注意ください。

- ▶問い合わせ 彩北広域清掃組合 ☎559-3641

お済みですか 家庭での万全な水害対策

台風や集中豪雨が発生しやすい時期になりました。水害に備えて事前の対策をしっかりと行い、家庭ぐるみ、地域ぐるみで被害を最小限に抑えましょう。

気象情報に注意し、安全対策の確認を

- ・テレビやラジオ、市や防災関係機関からの気象情報(大雨警報・注意報など)に注意しましょう。
- ・浸水に備えて、家財道具は安全な場所へ移動しておきましょう。
- ・日ごろから避難(場)所の位置や非常持出品を確認しておきましょう。※避難(場)所、非常持出品の一覧は、「行田市防災ガイドブック」または市ホームページ(防災情報)をご覧ください。

洪水ハザードマップを活用しましょう

- ・自宅や職場などが洪水時に、どのくらいの浸水が予想されているか確認しておきましょう。※洪水ハザードマップは市ホームページ(防災情報)でも確認できます。

長雨や大雨時は排水量を抑えましょう

- ・できるだけ風呂や洗濯の排水を控えて、少しでも下水道を流れる水量を減らしましょう。

水害が発生したら次の点に注意し、早めに避難してください

- ・高い場所に避難しましょう。
- ・エレベーターや車を使わないようにしましょう。
- ・水圧でドアが開かなくなることがあるため、外へ早めに避難しましょう。

- ▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)